

協議事項16

運動会・体育大会における組体操について

運動会・体育大会における組体操について、以下のとおり協議する。

令和元年10月7日提出

運動会・体育大会における組体操について

1. 令和元年度秋季の実施校と事故件数

(1) 実施状況と事故件数

(10/6 現在)

小学校		H28計	H29計	H30計		R1計			
				春	秋	春	秋		
運動会実施		164校	164校	164校	66校	98校	163校	76校	87校
	組体操実施	159校	155校	153校	60校	93校	123校	58校	65校
	組体操実施なし	5校	9校	11校	6校	5校	40校	18校	22校
事故報告件数		117件	77件	54件	19件	35件	41件	15件	26件
	骨折件数	28件	27件	22件	11件	11件	2件	0件	2件
中学校		H28計	H29計	H30計		R1計			
				春	秋	春	秋		
体育大会実施		82校	82校	82校	1校	81校	82校	1校	81校
	組体操実施	41校	38校	38校	1校	37校	28校	1校	27校
	組体操実施なし	41校	44校	44校	0校	44校	54校	0校	54校
事故報告件数		67件	40件	27件	0件	27件	25件	0件	25件
	骨折件数	27件	11件	8件	0件	8件	4件	0件	4件
合計		H28計	H29計	H30計		R1計			
				春	秋	春	秋		
運動会・体育大会実施		246校	246校	246校	67校	179校	245校	77校	168校
	組体操実施	200校	193校	191校	61校	130校	151校	59校	92校
	組体操実施なし	46校	53校	55校	6校	49校	94校	18校	76校
事故報告件数		184件	117件	81件	19件	62件	66件	15件	51件
	骨折件数	55件	38件	30件	11件	19件	6件	0件	6件

組体操を実施した151校の事故報告件数は66件で、うち骨折件数は6件であり、いずれも昨年度に比べ減少した。また、組体操を実施した学校も減少した。

## (2) 今秋の事故内容

(10/6 現在)

	学年・性別	技	診断名		学年・性別	技	診断名
1	練 小6・男	逆サボテン(2)	骨折	27	練 中1・男	補助倒立(3)	打撲
2	練 小6・女	隊形移動中	骨折	28	練 中1・男	帆掛け船(2)	打撲
3	練 中1・男	腹抱え倒立(2)	骨折	29	練 中1・男	3段タワー(10)	打撲
4	練 中2・男	帆掛け船(2)	骨折	30	練 中3・男	電柱(2)	打撲
5	練 中3・男	倒立サボテン (2)	骨折	31	練 中3・男	電柱(2)	打撲
6	練 中3・男	口(2)	骨折	32	練 中3・男	4段ピラミッド (10)	打撲
7	練 小5・女	肩車(2)	脱臼	33	練 中3・男	3段タワー(10)	打撲
8	練 小5・女	サボテン(2)	捻挫	34	練 小5・男	補助倒立(2)	なし
9	練 小5・女	肩車(2)	捻挫	35	練 小5・男	腹抱え倒立(2)	なし
10	練 小5・男	逆サボテン(2)	捻挫	36	練 小5・女	クイックピラミッド (6)	なし
11	練 小6・男	サボテン(2)	捻挫	37	練 小6・女	補助倒立(2)	なし
12	練 小6・女	サボテン(2)	捻挫	38	練 小6・女	肩車(2)	なし
13	練 中3・男	口(2)	捻挫	39	練 小6・女	人間起こし(10)	なし
14	練 中3・男	倒立(2)	捻挫	40	練 小6・男	垣根(2)	なし
15	練 中3・男	電柱(2)	捻挫	41	練 小6・男	サーフィン(2)	なし
16	練 中3・男	補助倒立(2)	捻挫	42	練 小6・男	2段ベッド(2)	なし
17	練 中3・男	3段ピラミッド (6)	捻挫	43	練 中1・男	飛行機(2)	なし
18	練 小5・女	補助倒立(2)	打撲	44	練 中1・男	倒立から肩車への移行 (2)	なし
19	練 小5・男	補助倒立(2)	打撲	45	練 中1・男	補助倒立(2)	なし
20	練 小5・男	補助倒立(2)	打撲	46	練 中1・男	山(10)	なし
21	練 小5・男	サボテン(3)	打撲	47	練 中2・男	2段ベッド(2)	なし
22	練 小5・男	サーフィン(2)	打撲	48	練 中2・男	飛行機(2)	なし
23	練 小5・男	飛行機(3)	打撲	49	練 中3・男	電柱(2)	なし
24	練 小5・男	ドラゴンタワー (5)	打撲	50	練 中3・男	天空(24)	なし
25	練 小6・男	ひまわり(2)	打撲	51	練 中3・男	4段ピラミッド (10)	なし
26	練 小6・男	2段タワー(3)	打撲				

\* ( ) 内の数は、技を実施する人数

51件のうち、36件は二人組での事故である。また、怪我の種類をみると、受診をしたが診断名なしが18件で、最も多かった。骨折事故は6件で、最も重い事故は全治4週間であり、他4件は全治3週間と治療期間の診断がなかった。

## 2. 事務局の対応

### (1) 類似の技を他のプログラムで実施する学校について

- ・事前申し出なく、組体操の要素を含んだ演技を、他のプログラムで実施する学校（中5校小7校）の内、小学校7校について、指導主事が訪問指導を実施。

### (2) 組体操を実施する全ての学校について

- ・市教委研修に参加した経験がない指導教員に、研修を実施（9/4、5に計136名参加）。
- ・事故状況及び再発防止策を他校に周知し、同様の事故が起こらないよう注意喚起。

### (3) 該当校について

- ・過去に骨折事故が発生しているなどの小学校10校、組体操を実施する全ての中学校を対象に、指導主事が訪問指導を実施。
- ・事故が発生した学校に対して、事故発生状況等の確認を行い、再発防止策を指導。
- ・骨折事故が生じた学校については、その技の実施を取り止めるとともに、担当者が学校を訪問し、練習方法等を確認し、指導を行った。

## 3. 今後に向けて

- ・今年度の事故状況等を公表する。
- ・神戸基礎学力向上推進委員会（座長：兵庫教育大学長澤憲保教授）の専門部会として、安全な体育的活動のあり方検討会（仮称）を設置し、検証、検討する。

（検討内容）

- ・事故内容等について検証し、組体操を含めた運動会・体育大会の今後のあり方について（年内を目処）。
- ・安全な体育的活動のあり方について。

- ・総合教育会議において、市長と意見交換を行う予定。